

沿岸定線観測速報 ちば (2022年4月)

千葉丸：4月8～10日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和4年4月18日

黒潮は、東経141度付近を北上後、北東に流れていました(図2)。
水温は、銚子・九十九里海域、外房海域とも平年並みでした(表1)。

(詳細)

各水深における水温は、銚子・九十九里海域、外房海域とも平年並みでした(表1,図3)。水深200m,500mでは、岸から沖への水温、塩分勾配が、3月に比べて緩やかになりました(図3,4)。

犬吠埼沖の水深250m以深には低温・低塩分(8℃以下,34.2PSU以下)の水塊が、昨年12月から持続しています。この水塊は九十九里沖の水深200～350m付近にも、3月と同様に見られています(図5,6)。

海面の流況では、黒潮の北側や流路で北北東～北東方向へ1～4ノット、外房沿岸で東に向かう0.5ノットの流れが見られました(図2)。また野島埼南東では南西方向へ1ノットの流れが見られました。

クロロフィル濃度は、銚子・九十九里沿岸と外房沖の水深10mで高くなっていました(図7)。

キンメダイ漁場の水温は、勝浦沖では水深50mから150mで前年より0.9～1.7℃高め、銚子沖は海面から水深150mで前年より0.4～1.8℃低めでした(図8)。

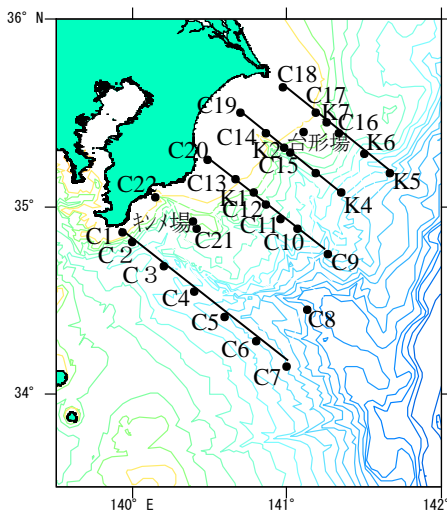


図1 調査点

線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島埼南東線

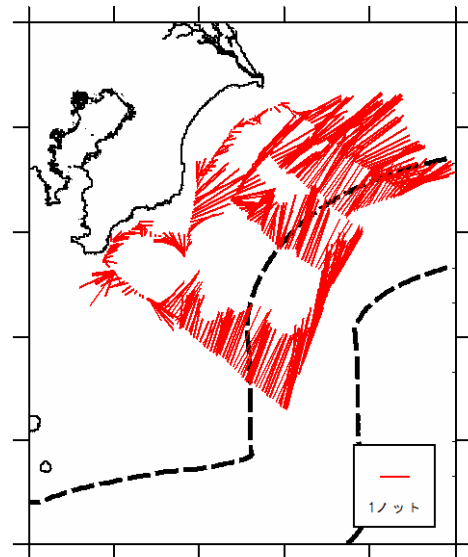


図2 黒潮流路(破線)と流況

表1 海域別平均水温(℃)と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	16.4 平年並み	15.7 平年並み	14.8 平年並み	13.0 平年並み
外房	17.1 平年並み	16.0 平年並み	14.6 平年並み	12.3 平年並み

*水温評価点 銚子・九十九里海域：C14～20 計7点, 外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点

*沿岸水温評価の目安(σ：標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ～
高め	1.3 σ～2.0 σ
やや高め	0.6 σ～1.3 σ
平年並み	0.0 σ～0.6 σ
平年並み	-0.6 σ～0.0 σ
やや低め	-0.6 σ～-1.3 σ
低め	-1.3 σ～-2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ～

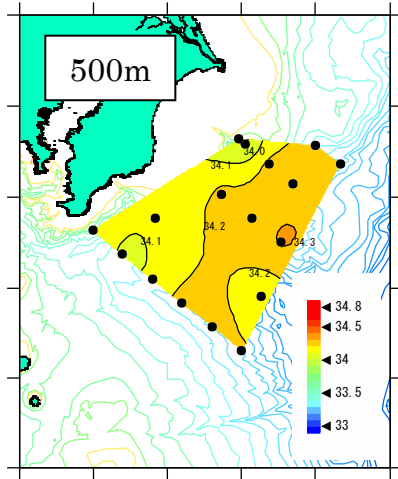
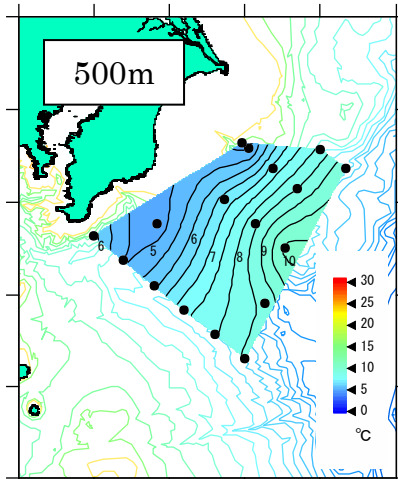
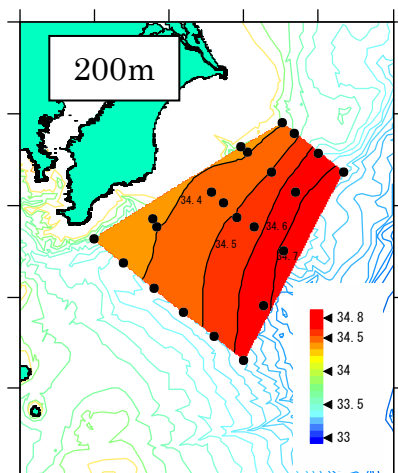
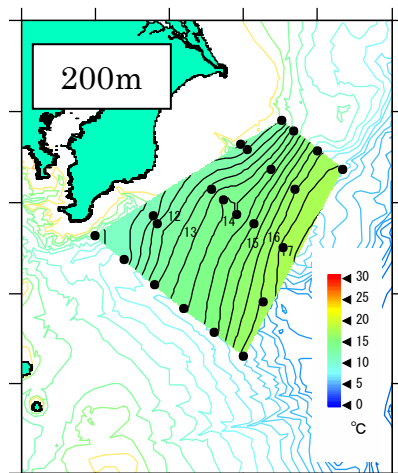
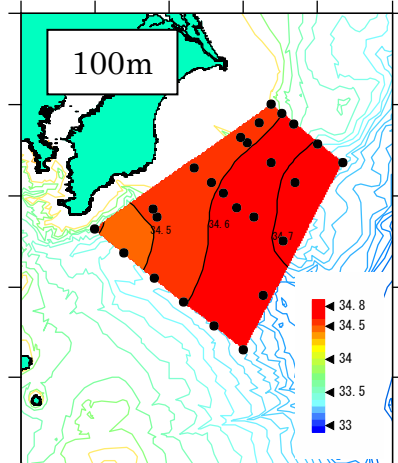
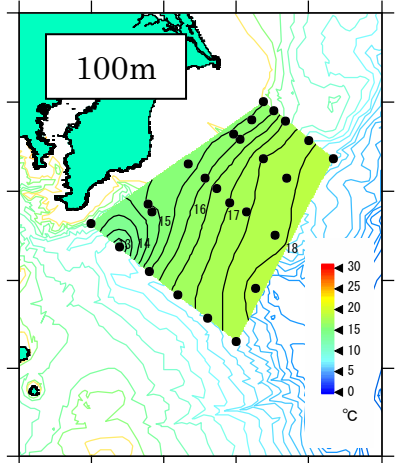
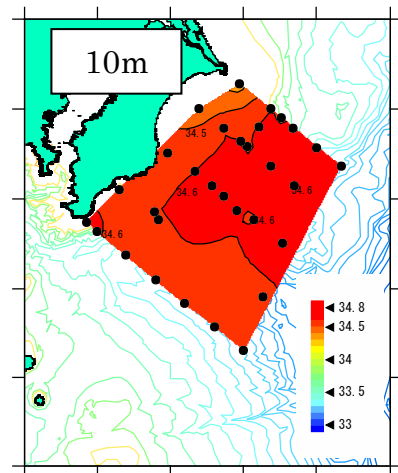
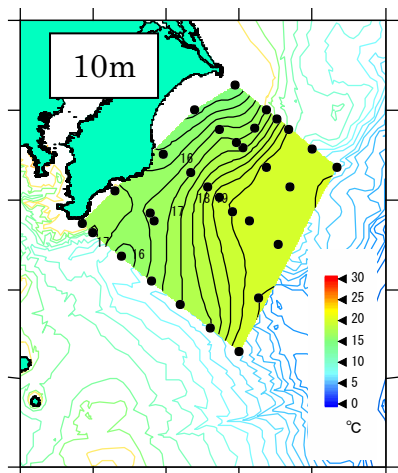


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

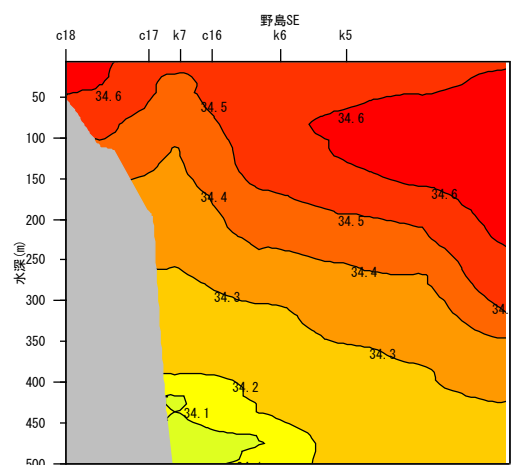
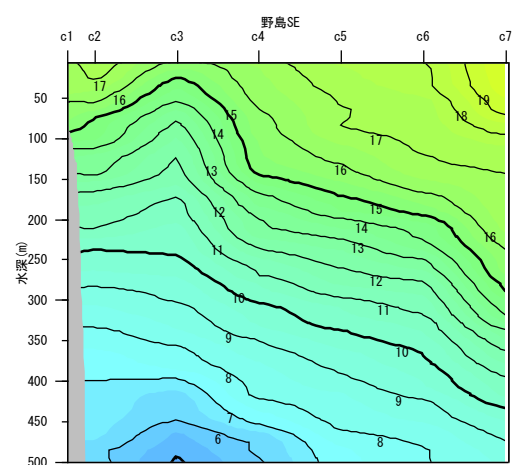
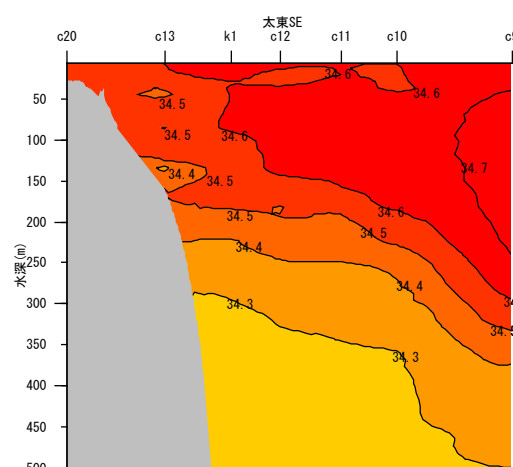
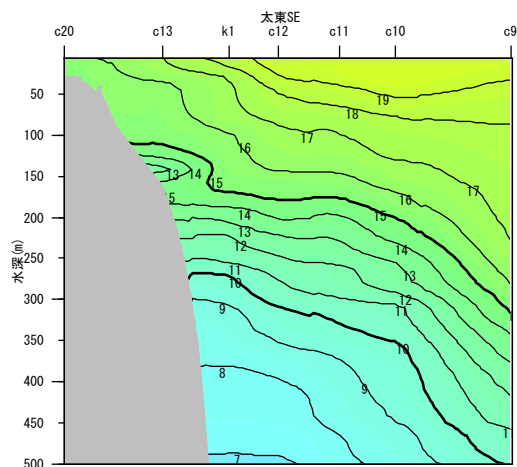
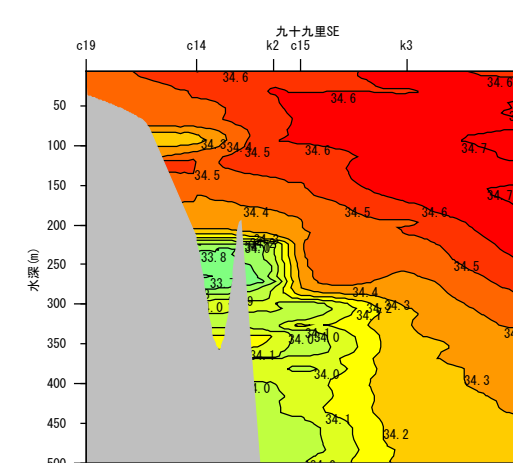
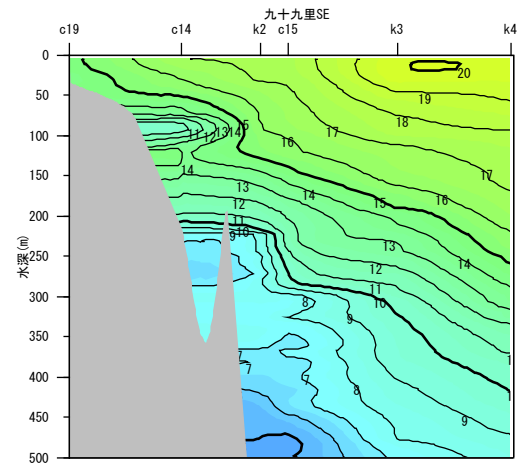
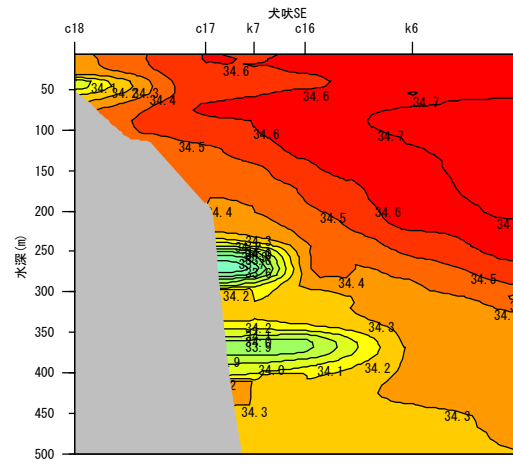
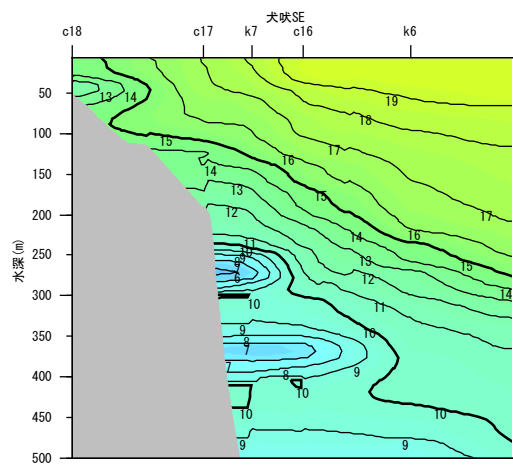


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼南東線（図1参照）

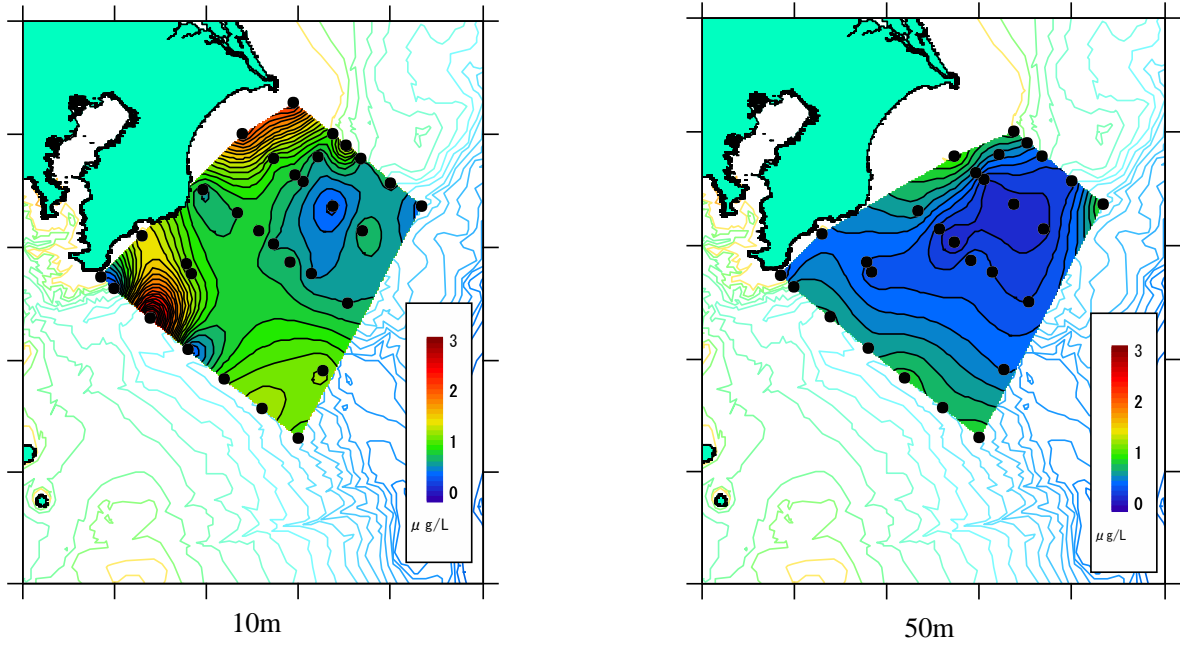
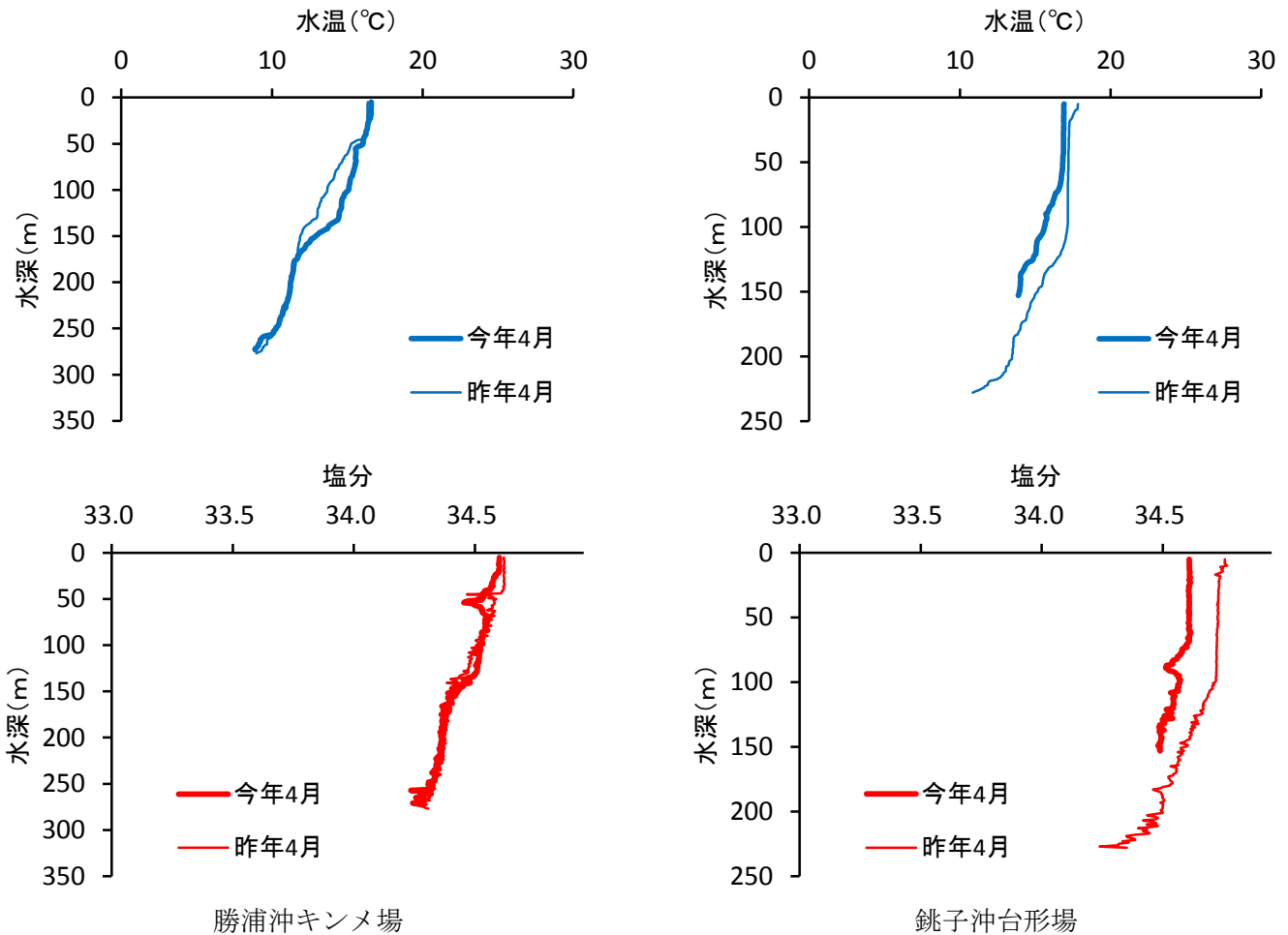


図7 水深別のクロロフィル分布 (単位: $\mu\text{g/L}$)



勝浦沖キンメ場

銚子沖台形場

図8 キンメダイ漁場の水温, 塩分鉛直分布 (青: 水温, 赤: 塩分)